
プロジェクト 公正価値測定に関するガイダンス及び開示
項目 本日の検討の概要

これまでの検討

1. 金融商品に関する公正価値測定に関するガイダンス及び開示について日本基準を国際的に整合性のあるものとするための取組みについては、第 374 回企業会計基準委員会(2017 年 12 月 5 日開催)より検討を開始し、第 381 回企業会計基準委員会(2018 年 3 月 26 日開催)において、開発に着手する旨が確認されている。
2. その後、金融商品専門委員会 15 回、親委員会 17 回の審議を経て、2019 年 1 月 18 日に公開草案を公表した。本公開草案に対するコメント期間は約 2 か月半であり 2019 年 4 月 5 日に締め切られた。団体 19 通、個人 6 通の計 25 通のコメントを受領した。
3. その後、公開草案に寄せられたコメントについて、第 406 回企業会計基準委員会及び第 142 回金融商品専門委員会より検討を行っている。

専門委員会	企業会計基準委員会
第 142 回 (2019 年 4 月 19 日開催)	第 406 回 (2019 年 4 月 11 日開催)
-	第 407 回 (2019 年 4 月 25 日開催)

なお、第 407 回企業会計基準委員会で聞かれた意見は審議事項(1)-4 に記載している。

本日の検討の概要

4. 本日は、次の項目について審議を行う。
 - (1) 公開草案に寄せられたコメントへの対応案 (審議事項(1)-2)
 - (2) 日本公認会計士協会の実務指針等の公開草案に寄せられたコメントへの対応案 (審議事項(1)-3)

以 上